クイックシフトキット(3速/4速ミッション用) 取扱説明書

製品番号 02-04-2600

KSR110 ('05 ~) / KL110A-A04501 ~ KSR110 (KL110CBF) / JKAKL110CCDA00058 ~ 適応車種及び KSR110 (KL110DDF) / KL110D-A57002 ~ フレーム番号 KSR PRO (KL110EEF) / JKAKL110EEDA88121 ~ KLX110 ('05 ~) / LX110A-A23003 ~ KLX110L / LX110D-A72046 ~

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。◎製品を加工等された場合や取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

- ◎当製品は、上記適応車種専用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。 ◎このキットには、クラッチカバーガスケットが付属していませんので、別途クラッチカバーガスケット(11393-KL1-T00)を お買い求め下さい。 ◎このキットを'04 モデル以前の車両に使用する場合は、チェンジペダル部の取り付け径が異なる為、'05 モデル以降のチェンジペダルに交換が必要です。
- ◎この説明書は、遠心式クラッチ車の内容を記しています。マニュアルクラッチ車の場合は、それぞれキットの説明書に従い作業を行って下さい。

~特 徴~

- ●チェンジシフト時のペダル移動量を、約30%(約10.5mm)ショートストローク化。
- ●チェンジペダルの移動量が少なくなる事で、素早いシフトチェンジが可能
- ●他社製ロングチェンジペダル等に交換した場合、ペダル先端での移動量がさらに多くなる為、ロングペダル使用時の必需品。
- ●'05 モデル以降の全ての3速ミッション車、4速ミッション車に取り付けが可能。
- ●自動遠心式クラッチ及び、油圧式 / 機械式マニュアルクラッチ車に対応。
- ●エンジン分解作業の必要が無く、車載状態での作業が可能。

この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。 注意 注意

- ■作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行って下さい。 (火傷の原因となります。)
- ■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。 (部品の破損、ケガの原因となります。)
- ■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。
- (ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ■製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。 (ケガの原因となります。)
- ■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。 (部品の脱落の原因となります。)
- ■取り付けは、プライマリドライブギアや、クラッチASSY.着脱作業用の、特殊工具が必要です。

▲ 警告 │この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ■技術・知識等が無い方は、作業を行わないで下さい。
- (部品破損等の原因により、転倒・事故につながる恐れがあります。)
- ■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。 (一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。

(事故につながる恐れがあります。)

- ■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。
- (作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。

(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)

- ■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。 (そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ■ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、 通気の良い場所で作業を行って下さい。

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。 但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。 ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

株式会社スペシャルパーツ 犬 川

〒 584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16 TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL http://www.takegawa.co.jp お問い合わせ専用ダイヤル:0721-25-8857





番号	部 品 名	個数	リペア品番
1	チェンジシャフトレバー COMP.	1	24610-KL2-T11
2	リターンスプリングボルト	1	92001-KL1-T10

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。 品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

● KSR110-('04 モデル以前) KL110A-000001 ~

KL110A-A02833 ~ A04500

KLX110-('04 モデル以前) LX110A-A08133 ~ A23002

までの車両の場合、ノーマルのチェンジシャフトレバースプライン部径が異なり、対応外としております。

('05 モデル以降)のチェンジペダルレバーを装着する事により、使用可能となります。

カワサキパーツカタログをご確認下さい。

■取り付け要領 ※細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

●分解

(必ずカワサキ純正サービス マニュアルを参照して下さい)

- 車両をメンテナンススタンド等で安定させます。 受け皿を用意し、ドレンプラグを外して、エンジン オイルを抜き取ります。
- 2. キックペダル、右ステップホルダ、ブレーキペダ ルを取り外します。 クラッチカバーのスクリューを外し、クッチカ バー、カバーガスケット、ノックピンを取り外し
- 3. レリーズレバー、レリーズボール、レリーズカム、 ボールベアリング、ベアリングホルダーを取り外
- 4 特殊工具のプライマリクラッチホルダを用いて
 - カワサキ純正特殊工具 プライマリクラッチホルダ(57001-1507)
- 5. 特殊工具のクラッチホルダを用いて、セカンダリクラッチを保持し、ナット 14 mmを取り外します。 ※クラッチホルダにある3箇所の凸部と、クラッチ ハブの凹部を合わせて取り付けて下さい。 カワサキ純正特殊工具
 - クラッチホルダ (57001-1508)
- 6. プライマリクラッチとセカンダリクラッチを同時 に取り外します。
- 7. チェンジペダルを外し、チェンジシャフトレバー を抜き取ります。

●組み付け

(必ずカワサキ純正サービス マニュアルを参照して下さい)

1. クランクケースより、リターンスプリングボルト を取り外します。 キット内のリターンスプリングボルトに、ネジロッ

ク剤を塗布しボルトを締め付けます。

↑ 注意:必ず規定トルクを守る事。

ボルト

トルク : 22N • m (2. 2kgf • m)



2. ノーマルチェンジシャフトレバーより、リターン スプリングを外してクランクケースとスプリング ボルトに取り付けます。

マニュアルクラッチキット(クラッチカバーキット)と同時装着の場合、クラッチカバーキット内のリターンスプリングを取り付け、クランクケースとスプリ ングボルトに取り付けます。



3. ノーマルのチェンジシャフトレバーより、シフト アームスプリングを外してキット内のチェンジシャ フトレバーに取り付けます。



チェンジシャフトレバー

- ャフトレバーを写真の位置で、クランク ケースに取り付けます。
- ※中央付近では突起部とボルトが干渉する為、取り付 け出来ません。



シフトアーム部をホルダにセットし、シャフトレバーの突起部をリターンスプリングに差し込みます。



2/2

02-04-2600

5. セカンダリクラッチを取り付け、ナットを締め付

↑ 注意:必ず規定トルクを守る事。 トルク: 72N・m (7.3kgf・m)

6. プライマリクラッチを取り付け、ナットを締め付 けます。

↑ 注意:必ず規定トルクを守る事。

トルク: 72N・m (7.3kgf・m)

- ベアリングホルダー、ボールベアリング、レリーズカム、レリーズボール、レリーズレバーを取り 付けます
- 8. クランクケースにノックピン2本と、新品のクラッチカバーガスケットを付け、クラッチカバーを取り付けて、スクリューを締め付けます。

↑ 注意:必ず規定トルクを守る事。

スクリュー

トルク: 5.2N・m (0.53kgf・m)

9. ブレーキペダル、右ステップホルダ、キックペダル、 チェンジペダルを取り付け、ボルトを締め付けま

⚠ 注意:必ず規定トルクを守る事。

ブレーキペダルボルト

トルク: 8.8N・m (0.9kgf・m)

右ステップホルダボルト

トルク: 26N・m (2.7kgf・m)

キックペダルボルト

トルク: 11.8N・m (1.2kgf・m) チェンジペダルボルト

トルク: 11.8N・m (1.2kgf・m)

10. ドレンプラグを締め付け、エンジンオイルを規定 量注入します

↑ 注意:必ず規定トルクを守る事。

__ ドレンプラグ トルク : 29N・m (3.0kgf・m)

エンジンオイル量: 0.95L

11. 安全な場所で、エンジンを始動して作動点検を行 い、異常の無い事を確認します。